

しらさぎ24訪問介護看護ステーション
第3期 第4回 介護・医療連携推進会議 報告書

開催日時	令和 元年 1 月 1 4 日 (木) 18 : 3 0 ~ 2 0 : 0 0												
出席者 (1 0)名	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者(-)名 ◆利用者家族(-)名 ◆地域住民代表(-)名 ◆民生児童委員(1)名 ◆医師(1)名 ◆地域包括支援センター(2)名 ◆連携訪問看護(-)名 ◆中野区介護サービス事業所連絡会 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護部門(1)名 ・介護支援専門員部門(1)名 ◆事業所職員(4)名 												
討議期間	令和 元年 7 月 1 0 日 ~ 令和 元年 1 1 月 1 0 日												
利用状況 (令和元年 11 月 10 日現在)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">現在利用者数 (2 6)名</td> <td colspan="2">延べ利用者数 (9 2)名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">要介護1… 11名</td> <td style="text-align: center;">要介護2… 7名</td> <td style="text-align: center;">要介護3… 5名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">要介護4… 2名</td> <td style="text-align: center;">要介護5… 1名</td> <td style="text-align: center;">申請中… 1名</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> ・新規利用開始… 9件 ・利用終了… 7件 ・訪問看護(連携型)利用… 8件 (医療保険での訪問看護… 6件) </td> </tr> </table>	現在利用者数 (2 6)名	延べ利用者数 (9 2)名		要介護1… 11名	要介護2… 7名	要介護3… 5名	要介護4… 2名	要介護5… 1名	申請中… 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用開始… 9件 ・利用終了… 7件 ・訪問看護(連携型)利用… 8件 (医療保険での訪問看護… 6件) 		
現在利用者数 (2 6)名	延べ利用者数 (9 2)名												
要介護1… 11名	要介護2… 7名	要介護3… 5名											
要介護4… 2名	要介護5… 1名	申請中… 1名											
<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用開始… 9件 ・利用終了… 7件 ・訪問看護(連携型)利用… 8件 (医療保険での訪問看護… 6件) 													
(1)報告事項	<p>◎現状報告</p> <p>[相談]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間中 28 件 ・内容：状態悪化により他サービスからの移行の相談が多くあった。 <p>[人員体制]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護業務委託先が 3 事業所増加 (連携型 1、アセスメントのみ 2) ・11月～常勤職員 1 名減 (補填なし) ・チームメイト事業所に増減はない。 <p>[利用者]</p> <p>7月:28名 / 8月:28名 / 9月:27名 / 10月:28名 / 11月:26名</p> <p>※今年度目標「月平均利用者数 24 名」以上を維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体調が悪化している状態で利用開始して短期間で逝去、というケースが増加傾向にある。 ・夜間の緊急コールが減少傾向。利用状況の変化はあるが、必要な内容の援助が適切に提供できているともいえる。 <p>[課題]</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ミーティング等を通してオペレーターの判断力は向上してきているが、緊急時に 2 人対応が必要となる可能性が高いケースがあり、時間帯や人員体制次第でより高度な判断力、調整力が求められる可能性が出て来ている。 ②固有職員数減という状況下でのスケジュール調整に工夫が必要。 →チームメイト事業所に増減はないが、既存の事業所の訪問回数を増加することで固有職員減を補い、随時や新規の対応といった「+α」を可能にする体制を整えるべく職員配置の試行・検討しているが、平日は改善傾向にあるものの、土・日曜日は改善が難しい状況となっている。 ③今年度目標、月平均 24 名利用の達成のため営業活動の検討。 →区内の新規事業所開設に伴う勉強会開催等があり、ケアマネジャーの本事業利用方法に対する理解は進んでいるが、継続的な営業活動は必要。 												

しらさぎ24訪問介護看護ステーション
第3期 第4回 介護・医療連携推進会議 報告書

	<p>今後は他事業所と重複し得る地域での競合ではなく、しらさぎ 24 の主たる現サービス提供地域(区内北西部)により注力する方向。</p> <p>ただし、定期巡回の特性上、②の状況下では新規利用の受入れを制限せざるを得ないこともある。この面においても、土・日曜日の人員配置への対応が急務である。</p> <p>④安定した運営方法の検討が必要。</p> <p>→現員数では 28 名の利用が実質的限界となるが、現状での安定した運営維持のための方策検討が必要となっている。</p> <p>[今後の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数維持のための営業活動の検討。 ・人員(オペレーター・訪問員・登録ヘルパー)確保の方策の検討。 ・職員の資質、サービスの質の向上に向けた研修の強化。 ・次年度目標「月平均利用者数 24 名」達成、維持に向けた取組みの具体化。
(2)苦情、意見等	0件 今季の苦情・要望なし
(3)事故等	7件 <p>【服薬】 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族が朝・夕を逆にセットしていたことに気付かず、そのまま2日間逆の順に服用してもらっていた。 ・薬袋の中に錠剤が1錠残っていることに翌日気付いた。 <p>→どちらも「指定の箇所から出して渡す」という機械的・形骸的な作業化せず、目的意識を持ってシッカリ確認することを徹底する。</p> <p>【不参・遅参】 不参4件/遅参1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれもスケジュール管理、調整ミス。 <p>→自事業所起因、チームメイト起因によるものが混在しているため、スケジュール関連情報の把握、共有、伝達方法の整理・見直しと強化を図る。</p>
(4)その他 質疑応答、要望、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時(今秋は主に台風)等の際の対応はどのようにするか。 <p>→絶対的に必須の援助等の必要最小限の訪問にとどめ、安全を確保することを優先する。併せて「時間を変更できる援助は状況悪化が予想される時間帯を外す」「電話での安否確認や服薬促し・確認」等の次善策も講じる。</p> <p>職員体制の確保は、鉄道の計画運休等により予め対策を講じやすくなっている。</p> <p>デイサービスや配食業者の休業により、二次的な影響を受ける可能性への対策が検討課題として見えてきている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動中に「困っていらっしゃるのかな？」とも思える高齢者を見かけることがあるが、地域包括支援センター等に知らせるべきか判断しかねる。地域の一員としてどこまで協力できるのか、すべきなのか。 <p>→地域包括支援センターに積極的に一声かけてもらって良い。また、民生児童委員なら近況や連絡先等を知っているケースもある。夜間・休日等の対応が難しい状況なら警察に相談という手段もある。</p> <p>多数の情報が集積されることは事態が好転するきっかけにもなる。</p>
次回開催予定	・令和2年3月15日頃